

中野こども病院ニュース

令和元年5月10日発行 第69号

中野こども病院から患者保護者の皆様へ“今知ってほしい”情報を発信します

手足口病が流行中です！



夏に流行することが多いとされてきた手足口病が4月の終わりから流行しています。

手足口病ってどんな病気？

エンテロウイルス（コクサッキーウイルスA16やエンテロウイルス71などが多い）によって起こる、夏に多くみられる感染症です。

症状は？どうやってうつるの？

感染から発症までの潜伏期間は2～5日です。発熱や咳・鼻汁、不機嫌で始まることが多く、ほほの粘膜や舌に赤い発疹ができ、その後水疱になり破れて小さな潰瘍（アフタ）になります。ひざやおしり、手のひらや足の裏にも水疱ができます。発疹は1週間ほどで消え、発熱も3日ほどで治まります。

受診が必要なときは？

口の痛みで飲んだり食べたりができなくなり、グッタリしてきたときは受診が必要です。どうしても食べられなくなり脱水状態になれば、点滴で治療をすることもあります。

治療方法は？

特別な治療法はありません。脱水などの合併症に気をつけることです。乳児や幼児は、一度痛みを感じると、しばらく食べることを嫌がります。無理に食べさせようとするとますます口を開けなくなり、脱水状態が悪化します。熱があれば体を冷やし、安静にして体力を温存しましょう。楽になったところで、刺激の少ない飲み込みやすいものを少しずつ与えましょう。

予防方法は？

接触や唾液の飛沫により感染します。また感染してから2～4週間は便にウイルスが出ますので、おむつ交換時の手洗いをしっかりとすることが重要です。発熱や下痢などの症状がなく、食事も摂れていれば保育園などの集団生活は可能です。



RSウイルスとヒトメタニューモウイルスが まだまだ検出されています

肺炎になることが多いため、入院治療が必要になることもあります。咳がひどくて眠れない、咳込んで水分や食べ物が摂れない状態になってしまうと急速に状態が悪くなってしまいます。

治療法は咳や痰を薬で和らげてあげる対症療法しかなく、ウイルスをやっつける薬はありません。かからないためにはマスクや手洗いで予防するしか方法はありません。赤ちゃんが感染してしまうと重症化しやすいため、赤ちゃんのいるご家庭は赤ちゃんに触れる前に手洗いをしたり、少しでも咳や鼻水の症状があれば赤ちゃんを離すようにしましょう。

症状が軽症で済む場合があるため気付かずにきょうだいから赤ちゃんへ感染してしまいます。家族全員で赤ちゃんを守ってあげましょう。

当院の流行状況

手足口病の患者さんが多数報告されています。

ヒトメタニューモウイルス、RSウイルスともに依然として検出されています。

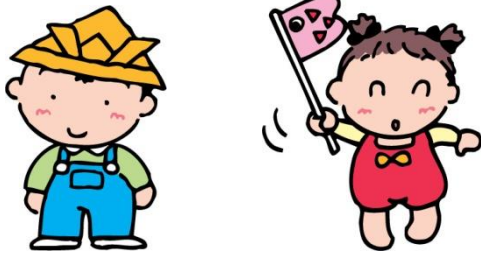
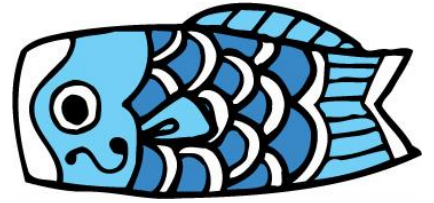
ロタウイルスが検出されています。
食中毒の原因でもあるカンピロバクターが検出されており注意が必要です。



〒535-0022 大阪市旭区新森4-13-17
社会医療法人 真美会 中野こども病院
TEL: 06-6952-4771
<https://nakano-kodomo.or.jp/>

こどももの日

5月の製作内容です。
この中から自由に選んでもらい制作しています。



当院を受診される患者保護者様へ

- 駐輪場が病院北側にあります。自転車で来院の際はご利用ください。
- お車で来院される際は、病院南側の立体駐車場をご利用ください。病院受診時や面会時にも無料でご利用いただけます。詳細は常駐している警備員にお声かけください。近隣のご迷惑になりますので路上駐車は絶対におやめください。
- 病院本館東側に車寄せがあります。患者様の乗り降ろしや、入院時の荷物の運搬やお迎えなどにご利用ください。なお、長時間の駐車はご遠慮ください。
- 待合の椅子には限りがあります。子どもたちが座れないことがないように、混雑時は譲り合っておかけ下さい。少しでも待合に多くの患者様が座って頂けるよう、ご協力宜しくお願い致します。
- 当院は全館禁煙、敷地内も禁煙となっております。病院の外で喫煙されても煙が病院内に入ってくることもありますので、病院周辺での喫煙もご遠慮ください。また、たばこのポイ捨ても絶対にしないでください。病気で来ている子どもたちのためにもご協力よろしくお願い致します。
- 診察、検査、処置が終わるまで飲食はご遠慮ください。もどしたり、咳込みの原因になります。